

「伊崎田中学校の伊崎田和紙伝承活動の取組」

1. 学校名	志布志市立伊崎田中学校
2. 学年・人数	1年生 17人, 2年生 11人, 3年生 14人, 計42人
3. 日時・場所	(1) 紙漉体験活動の日時・場所 令和6年12月13日（金） 志布志市立伊崎田学園 郷土資料室 (2) かじの木採取・皮むき体験活動の日時・場所 令和7年1月11日（土） 伊崎田小プール裏, 学校前かじの木園
4. 伝承・活用に 取り組んでいる 郷土芸能, 伝統 行事, 伝統工芸 品について	(1) 名 称 志布志市指定文化財 伊崎田和紙の製作技術 (2) 由 来 明治の中頃, 吹上・加世田からの移住の人々により伝えられた。1960（昭和40）年代に衰退したが, 1988（昭和63）年に復活した。 (3) 構成等 総合的な学習の時間の中で, 次の活動に取り組んでいる。 ア 和紙作りについて調べ, まとめたり, 発表したりする。 イ 和紙作りの一連の工程（原料採取・皮むき・外皮取り・枝落とし・打解・和紙漉き）を体験する。
5. 文化財伝承・ 活用の取組にお いて地域との連 携や工夫した点 等	地域の伝統的な活動について学ぶ機会として伊崎田和紙制作活動を郷土学習に位置付け, 活動している。伊崎田保存会の方の指導のもと, 保護者や地域（校区コミュニティ協議会, 長寿会）にも声を掛け, 一緒に活動する機会を設定している。
6. 取組の様子 （練習状況, 発 表の場等）	  和紙漉き かじの木採取
7. 感想・意見 （参加児童生 徒・保護者・ 保存会・教員 等）	【生徒】 ・和紙作りは実際に体験すると, とても大変で繊細な作業だった。自分で漉いた和紙の卒業証書を渡されることがとても楽しみです。 【保存会】 ・最近では和紙作りの担い手がいないので, 地域にも協力をいただきながら伝統の技をつないでいきたい。 【教員】 ・伊崎田和紙伝承活動は貴重な体験活動だと思う。持続可能な活動にしていくためにもカリキュラムを工夫し, 内容を充実させていきたい。